

交野市教委ニュース

第25号（平成27年6月10日発行）

◎その1 本の森プロジェクト 2015 みんなの「はじめて・・・」が詩となり、歌となる！！

昨年度に引き続き、今年度は次世代の担い手である子ども達に焦点を当てて、自分の思いや考えを伝えたり、相手の思いや考えを理解したり、コミュニケーションをうまく取るために、読解力、語彙力、創造力を養える取り組みを行っています。

8月30日（土）の最終発表会に向けて、参加者みんなでガンバッテいます。

引き続き参加者を募集していますので興味のある方は、ぜひご参加下さい。
途中からでも参加はできますので、下記事務局までご連絡下さい。

対象者は、市内在住の小学2年生から6年生です。

【今後の制作活動予定日時】

6月13日（土）	10時～12時	ゆうゆうセンター	3階	団体共用ルーム2
7月4日（土）	10時～12時	ゆうゆうセンター	3階	団体共用ルーム1
7月11日（土）	10時～12時	ゆうゆうセンター	3階	展示活用室
8月30日（日）	発表会の日	ゆうゆうセンター	4階	多目的ホール



【連絡先】

交野市教育委員会教育総務室 後藤
電話072-810-0530

◎その2 小学校と中学校が連携した「ごきげんさん運動」

6月1日（月）～5日（金）、「第9回ごきげんさん運動『あいさつ・声かけ』強化週間」として、市内の駅頭や商業施設、学校で市職員や市内各団体の皆さんが、明るい元気なあいさつやティッシュの配布等で啓発活動を行ないました。

以前から駅頭のあいさつには、第四中学校と岩船小学校の生徒会・児童会が参加していましたが、加えて今年度は、第三中学校、星田小学校、旭小学校の生徒会・児童会も参加しました。

小中合同のあいさつは2日間ですが、第四中学校の生徒会は、月曜から金曜まで毎日、河内磐船駅前であいさつ運動をしていました。第三中学校の生徒会長は、「あいさつしたときに、笑顔であいさつを返してくださった時、一番やりがいがあった。あいさつをすれば、地域の人たちとの交流も深まり、自然と笑顔になれるんじゃないかなと思ったので、これからも積極的にあいさつしたい」と述べていました。第四中学校も第三中学校も、子どもたちは、生徒会の役員として、なにより、小学生の見本となる先輩として、立派な行動でした。

児童会の子どもたちも元気に、特に、6月3日は朝から激しい雨でしたが、その日も元気な声であいさつをしていました。

学校では、今回のような強化週間以外でも、地域みなさんが、校門や通学路であいさつや声かけをしていただいています。それらの活動が、児童会や生徒会の活動にもつながっていると考えます。

また、教職員が小中学校間の交流や連携を深めたことが、児童会と生徒会の交流に広がりました。第四中学校の生徒会長は、「児童会と一緒にできてよかった。これからも、児童会との交流を増やしたい」と述べていました。

兵庫県立大学の竹内和雄准教授からも、多くの助言をいただいています。

あいさつ運動ひとつをとっても、多くの方々の支援があつての取組だと感謝いたします。

河内磐船駅



星田駅

